

**【第6回総合計画策定審議会】**

■日時：令和5年2月6日（月） 14:00～15:30

■場所：中城村役場4F 議会委員会室

■出欠：

- ・出席：神谷委員長、新垣委員、比嘉（善）委員、安田委員、平安委員、米須委員、儀間委員  
比嘉（春）委員、伊東委員、
- ・欠席：名幸委員、山城委員、伊佐委員
- ・事務局：企画課、ST

■次第：

1. 開会
2. 報告事項
  - (1) 前回審議会のご意見と対応方針（資料1）
  - (2) 議会での指摘事項と対応方針（資料2）
  - (3) パブリックコメントにおける意見報告（資料3）
3. 協議事項
  - (1) 第五次総合計画（素案）について（資料4）
4. その他
  - ・スケジュールについて
5. 閉会

■議事録：

(1) 第五次総合計画（素案）について（資料4）

- 神谷委員長：ご質問、ご意見があればお願いします。  
確認したいことがあるが、P78、ごみの排出量は家庭ごみ限定という理解でいいか。
- 事務局(比嘉係長)：良い。
- 神谷委員長：p79 コロナ禍で家庭での食事などが増えて家庭ごみが増えているのではないか。それであれば、目標値を181tに合わせるのではなく、基準値はコロナ前の175tくらいに合わせたほうがいいのではないか。
- 事務局(比嘉係長)：担当課と調整する。
- 儀間委員：P69の男女共同参画成果指標について。基準値10%、R7は20%から増えていないのはなぜか。だんだん増えていくものではないのか。
- 事務局(比嘉係長)：資料を再確認する。
- 神谷委員長：ここでいう審議会は、今日のような審議会なのか、議会についてか。
- 事務局(比嘉係長)：議員職や特別職も含めた行政全部。
- 神谷委員長：総合計画について。土木の委員会などでは基本的に女性が少ないのでなかなか難しい。逆に女性の多い職種は割合が高くなる。女性が活躍してくれるのはとてもいいことだが、割合を増やすために無理やりするよりも、適切な目標値を立ててほしい。パブコメの意見は公表するのか。
- 企画課(比嘉係長)：その予定である。ホームページに第五次総合計画の策定の時系列的に載せていきたいため、一例として、その回答を掲載できたらと思う。
- 神谷委員長：姉妹都市と兄弟都市の違いは何か。No1の回答では、村の都合だと読める。沖縄県で教育不足のお話がある。その中でも少人数教育ということをやっているの、県全体の教員不足を鑑みてのような文言を追記する方がいいのでは。
- 事務局(比嘉係長)：パブコメの回答は教育委員会と調整する。  
姉妹都市と兄弟都市の違いについて、元々千葉県の方と姉妹都市は連携をされていて、その中でも福岡県福智町との話があったので、姉妹都市が二つあるのはおかしいだろうという当時の話がオフレコであったのではないかと推察する。その経緯は、なぜ兄弟として使っているのかは分からない。明確に分けたほうが分かりやすかったのかもしれない。
- 安田委員：P79の不法投棄の対応について。指標で年12回と書かれているが、現状がどのような状況なのか。それは、ひどい状況なのか。防犯カメラを設置してもどんどん村外から持ち込まれているケースが多いと思うが、不法投棄がなくなれば自然破壊につながるのではないか。一体今この件数がどのくらいあって、どのくらい見つかっているのか。パトロールではなく、不法投棄の件数が減っていくような指標設定の方がいいと思う。
- 事務局(比嘉係長)：パトロールの結果を担当課から確認している訳ではないため、明確なことは言えないが、ゴミの不法投棄事態は、現在、環境係りの人員が増えているのを鑑みると減っていないと思う。簡単に捨てられている状況は、既に来ている人がいるというも、山間部とか海岸部など村内に人気のないところも多いので、不法投棄は減っていないと思う。
- 安田委員：人気のない山の山間部というところはどのくらいにあるのか。

- 事務局(比嘉係長) : 担当課でも把握できないと思う。全ての人が入っていける場所全部現地調査してからでないと、何箇所か捨てられたかは把握できないだろう。
- 安田委員 : 成果指標のパトロール回数 12 回という表記がこれではないという感じがする。担当課が仕事・役割として 12 回するという目標なのかもしれないが、ひどい状況であれば 12 回では足りないだろう。月に 2 回だとしても 24 回になるので、気になった。
- 課長 : パトロールについては、あくまでも実施目標である。部長が述べたように、道があるところであれば、入って行ってゴミを捨てている状況である。現状では、月に数回自治体がパトロールしている。ゴミが捨てられていると、同じところに捨てる人が出てくるため、早めに撤去できるように、現在は人員配置を行っている。担当課はなるべく捨てられてないように片付けて、看板を立てるなどして工夫している。住所、氏名が分かれば、警察の協力を検討するが、そういったケースがないため、難しいところではある。
- 安田委員 : 家庭ごみと同じように不法投棄のゴミを撤去しているゴミがどのくらいあるのかを住民は知らないと思う。数量が減っていくという指標設定でもいいのではないか。
- 事務局(比嘉係長) : 担当課に確認したが、不法投棄の数値は過去のものがないという事だったので、今年度からは回収して集計を行っていくという事だった。
- 伊東委員 : 資源ごみの空き缶を出す村の業者以外の人を持つていくことがある。資源ごみが村の財源になっているのであれば、対策がないのかなと思う。出す方はどっちでもいいのだが、もったいないような気がする。回収時間などを設定するとだしいにくかったりすると思うので、難しいかもしれないが。
- 事務局(比嘉係長) : 担当課ではペットボトルなども資源として集められるのではという相談をしている。朝ごみ収集される前に回収する方々は、恐らく夕方から動いている可能性があるため、それをどこまで規制できるかが課題。これは法律違反なのかは調べていく必要がある。これが法律違反となる場合は、警察と連携して対処していく方向になる。
- 神谷委員長 : アルミ缶の売却益があるようなものに関しては、アルミ缶を出した・置いた時点で所有権は村に渡っている。そういう財産を収奪しているという位置づけになった。他の生ごみ等々に関しても、プライバシー情報という観点から、開けてはいけない、触れてはいけない。そのため、ゴミを運ぶ人は会社として資格を所持している。無資格の人がゴミに触れていること事態が、どのレベルの犯罪かというのは、別にして、資源を勝手に使うこと自体は NG である。それを取り締まるのか、警察がどこまで本腰を入れてくれるかは難しい。実際に、一時期は、給食センターの廃食泥棒の事例があった。一応法律上 NG ではある。
- 新垣委員 : 分野の 13-3、商工業の振興について 3ヶ所ほど修正をして頂きたい。P115 取り組みの方向性 2. 村民ニーズに合わせた企業誘致の検討についての項は内容に具体性が欠けているのではないか。例えば、必要な場所に、必要な企業を誘致ということではなく、P11 の基本理念、3 の文章を一部活用したらどうか。3 は具体性が欠けるので消して 1 に統合してはどうか。例えば、「企業誘致については農業の多面的展開や観光による新たな産業育成など中城の有するポテンシャルを生かした新たな価値を生み出すことを念頭に、町民のニーズが上がるように務め、戦略的な計画を立て、地道な努力を重ね、企業誘致の検討に努めます。」など。
- 2つ目は、3 ポツの地元の購買の促進について。こちらの項目は具体的に内容が欠けているため削除して、1 の地元企業育成の推進の方に追加したらどうか。

産業振興課には修正を伝えているので検討してもらいたい。

3つ目は、2つ目の削除に加えて、1の地元企業育成は推進の内容の一部追・訂正ということで、内容の下の方から、地元企業発注の前に地元産品を優先しようや、地元企業発注を優先に取り組んでいきますということ。これによって3ポツの削除が生かされるのではと考える。なお、産業振興課窓口には、このような形で修正の提案をしている。

この3点、商工会の立場で商工業も気になるので、ぜひご検討いただけたら。

事務局(比嘉係長) : 1番と3番が1つの枠で修正できるかもしれないというところは、のちほど産業振興課と確認して調整する。

神谷委員長 : P4 コロナ渦→コロナ禍の漢字について。P98 排水施設の写真は排水施設か？全体的に図の中の字が小さいので調整できるように。P126 国土強靱化計画→国土強靱化地域計画。表現、デザイン、誤字脱字などは最終チェックを。共同のまちづくりの方で来月会議があるので、うまく連携していただきたい。お互い話があまりできていないかもしれないが、うまく繋がることによって、近郊の村で対応するところは難しいところも、2つの村であれば公共交通の広場も含めて、中部広域のダムについての話も残りを進めていけるようになるのでは。まちづくりの方と、総合計画の整合を取りながら、今後合わせていただけたら。そのため構成の段階で、うまく表現が合うような形で修正を適宜考えていただけたら。北中とつながることによって出来ると思うので、総合計画も表現が合うように考えていただけたらと思う。

比嘉(春)委員 : 保育園地区確保について、学童ポイントがすごく重要になるかと思う。共働き家庭が多い中で、遊びが大事だと言われているので、遊びの中から、地域とつながったり、友人関係が構築されたりと重要な役割がある上で、ここに触れられた内容も危惧して、学童保育の重要性も記載してほしい。

実際に、下地区には学童が足りていない。中小の学童では待機児童が出ている。上地区には学童保育があって、北地区にはひだまり学童クラブの1つしかない関係で、認可外や上地区に多いのでわざわざそっちに行ったりしている。そのため、学童保育は地域の中にある方がいいので考えてもらいたい。

実際今年も、下地区のお子さんが待機児童になって、上まで迎えに行くのは大変だということで、空きが出るのを待っているケースもある。もう少し充実してもらえるように検討して頂きたい。

神谷委員長 : 学童は教育委員会か？

比嘉(春)委員 : こども課だと思う。放課後になると管轄が変わるので難しい。

事務局(比嘉係長) : 分野1の子育て支援の充実、この中に入ってくると思う。学童保育が今入っていないので、子ども課と調整して追記する。

安田委員 : 用語解説が各分野のところにある。キーワードが入っているが説明がちゃんとつくか。

事務局(比嘉係長) : 正式なものには説明文がつく予定である。

安田委員 : P98、雨水の排水の写真はいい状況なのか悪い状況なのか。排水施設がなんなのか、綺麗に排水されているのか、赤土が整備されているのか、どのような状況かが分からないので、キャプションをちゃんと分かりやすいようにつけたほうがいいのではないか。

事務局(比嘉係長) : 写真左は、排水機能を果たしていないという悪い状況。写真右は、排水が溢れて道路が冠水している状況。写真やデータについてはどんな状況なのかキャプ

ション等に追加する。

報告を忘れていたが、資料4素案のP22～26にかけて、第5次総合計画における土地利用構想を入れている。土地利用については役場内部に土地利用について検討する委員会を設置し、各課長、副村長以下、各課長から担当課から意見を集約して取りまとめている。副村長まで含めて議論した結果を入れている。スケジュールについて、2月10日に再度議員さんに説明会を予定している。その意見を踏まえて、2月中旬には委員長と調整させていただいて、審議会自体は今日で最後を予定している。今日のご意見については、委員長預かりということで、事務局と理事長で調整させていただく。その後、素案を取りまとめて、村長の高速化の審議会答申という形になる。それをもって、3月議会の方に提案して承認されれば、令和五年度からこの総合計画がスタートしていくという流れになる。

- 神谷委員長 : 整理すると2点。土地利用の構想図は共同のまちづくりにも出ていたので整合を。自転車ネットワーク計画の企画の方は、サイクリングルートは329号を走るようになっているのでは。村の方には紹介がいていると思う。他に意見があれば企画課に連絡するということが良いか？
- 事務局(比嘉係長) : 今週いっぱいであれば、17日までに委員長と調整を詰めて素案を固めて、20日はちょっと議案書として提出をしないといけないので、御意見等あれば今週中にいただければと思う。
- 儀間委員 : P24の地図上にそれぞれの自治会の名前が記載されているが、中城県営中城団地と第二第一という表記がないが、これはあえて表記していないのか。
- 事務局(比嘉係長) : これは行政区ではなく、ただ字、地番として表示されている。地番のこの背景の地形図自体が古いものではあるので、行政区とかには対応してない。
- 儀間委員 : 行政区が表示されているという認識だが。北浜、南浜は浜。
- 事務局(比嘉係長) : 図自体は、団地とかができる前の図。その後の更新された図が本所にはないため、表記についてはこちらで検討・調整する。
- 神谷委員長 : 閉会にあたり、本日で審議会が最後ということで、企画課長から一言御礼を兼ねて申し上げます。
- 課長挨拶 : ありがとうございます。第5次計画策定についても長期にわたってしまったが、貴重なご意見をいただけて、いい計画になってきているのではないかと考えている。村としても令和5年度から計画を活用していきながら、村民の皆様のお役に立てればありがたいと思っている。

#### 4. スケジュールについて(説明:比嘉係長)

- 神谷委員長 : スケジュールお願いする
- 事務局(比嘉係長) : 10日議員説明、2月中に委員長と最終協議、村長へ審議会への答申、3月議会で報告予定。本日頂いたご意見は神谷委員長と調整させていただく。
- 神谷委員長 : 承知した。

— 終了 —